

29. 原発不明がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
※別紙5に入力した内容が反映されています。
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
○: あり ×: なし

○

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況（○：実施可／×：実施不可） / 昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患 者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法		放射線療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーして ください		掲載されている内容		
1	呼吸器膠原病内 科	2	2	状 況	×	○	×	各疾患に対する標準的な化学療法を実施してい ます。	ア		掲載あり	掲載なし	掲載あ
				実 績	なし	あり	なし		イ				
2	放射線科	2	2	状 況	×	×	○	超高圧X線治療機器2台を整備し、CTIによる治療計 画を行い、放射線治療の対象となるあらゆる種類の 悪性腫瘍に対して、副作用が少なく局所制御が高い 治療を目指しています。	ア		掲載あり	掲載なし	掲載あ
				実 績	なし	なし	あり		イ				
3	呼吸器外科	1	1	状 況	○	○	×	手術を受けられる患者さんには、病気や治療法の説 明を十分に行い、術前からの呼吸器支援を積極的に 行い、安心して手術を受けていただけるように配慮し ています。	ア		掲載あり	掲載あり	掲載あ
				実 績	なし	あり	なし		イ				
4				状 況					ア				
				実 績					イ				
5				状 況					ア				
				実 績					イ				

昨年の治療実績ありの疾患名
※平成25年1月1日～12月31日

例: 腹腔内原発不明がん

頸部・胸腔内・腹腔内原発不明がん